

○今回のポイント

人口政策は、一人っ子政策からの転換。民族政策は少数民族の同化とその反発。
農業地域は、チンリン=ホワイラインを目安にする！

1. 中国に住む人々の生活

13億の人口

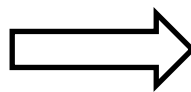
(1) 【① 一人っ子政策】

- ・中国 人口最大 (人類の 1/5) ⇒1970年代から人口抑制政策=一人っ子政策
- ・一人っ子政策の問題点
 - a. 【② 小皇帝】…子供が両親や祖父母に甘やかされて育つ。
 - b. 【③ 進学競争】…高度な教育と学歴が高収入をもたらすとのかえりから受験戦争激化
 - c. 将来の過度の高齢化の危惧…出生率の低下により、過度な高齢化の不安
 - d. 【④ 闇っ子】…戸籍に登録されない人口の増加
- ・一人っ子政策からの転換
 - 第二子の出産を認める…農村部では第一子が女子の場合、数年の間隔をおいて第二子を生んで良いところが多い。両親とも少数民族であれば、二人まで子どもを持つことができる。

(2) 民工潮

・都市と農村の所得格差→農村人口の都市流入を促す(※【⑤農村戸籍と都市戸籍】に分けて防ごうとしている)

- ・【⑥ 人民公社】の解体
- ・農村における雇用の機会の少なさ
- ・交通、情報の発達など



【⑦ 民工潮】(都市への出稼ぎ労働者)
「民」は農民、「工」は工業労働者を指す。「民工潮」で大きな潮が押し寄せるように出稼ぎにやってくる民工(工場で働く農民)の意味。

☆人民公社とは何か！？

経済(生産手段の所有、運営など)と行政(教育、軍事など)とが一体になった農村組織。中国のほとんどの農家が人口者のもとに集団化されていた(1958~82年)。

多民族からなる中国

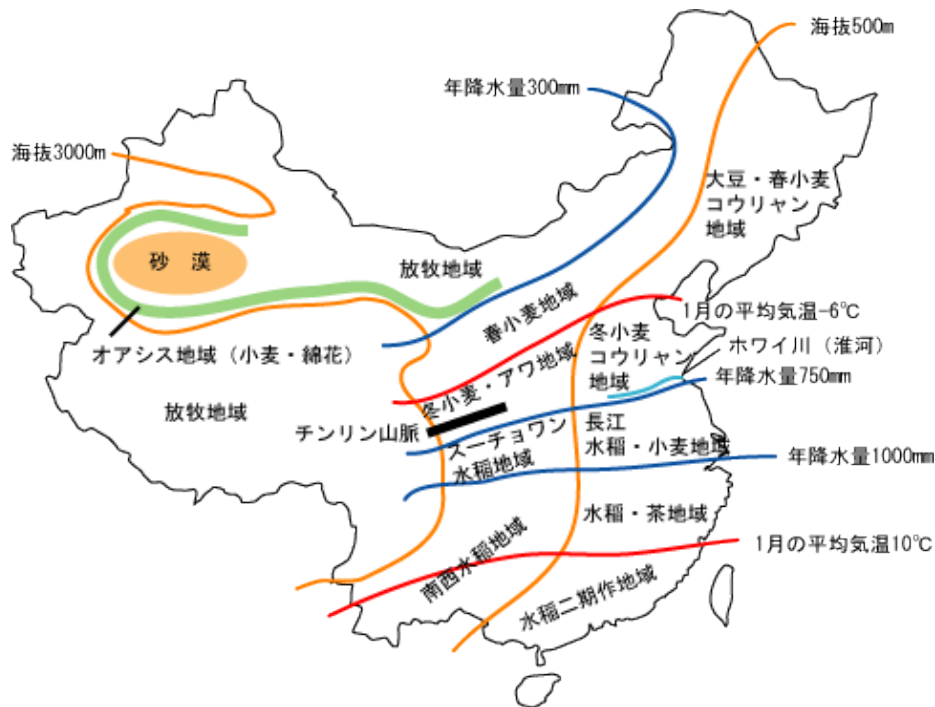
- ・中国の民族…92%の漢民族とその他 55 の民族 (チョワン族・ホイ族・チベット族・ウイグル族・朝鮮族など)
- ・書き言葉は漢字で共通しているが、話し言葉の差異が大きい→【⑧ 北京語】が標準語
- ・少数民族の特徴

- ・チベット族、モンゴル族…【⑨ チベット仏教】の信者が多い
- ・ホイ族、ウイグル族…【⑩ ムスリム】が多い。
- ・少数民族の自治
 - 自治区…省に相当する
 - 自治州・自治権…省の一部に設置されている。
- ・少数民族の問題点
 - 漢民族の移住者が少数民族の地域に増えていることなどから、文化の摩擦がおき、チベット自治区やシンチヤン(新疆)ウイグル自治区などで、自治の拡大を求める動き。

13億をささえる中国の農業

(1)日本に比べて地域差が大きい ←原因；気温や降水量が地域によって大きく異なっているから。

(2)中国の農業分布



- a.中国西部…標高【⑪ 3000】m以上の高山地域ではヤク、羊などの移牧。年間降水量【⑫ 300】mm未満の半乾燥地域では馬、羊などの遊牧。
- b.中国北東部…Dw 気候で、冷涼乾燥に強い大豆・【⑬ 春小麦】・コウリヤンなどの単作。
- c.中国中東部…Dw 気候で、やや温暖湿潤なため【⑭ 冬小麦】・コウリヤン・アワなど。
- d.中国中部…内陸が Cw 気候、沿岸が Cfa 気候で温暖かつ年降水量が 800 mm以上。【⑮ チンリン=ホワイライン】の南部で、米と冬小麦の二毛作のほか、都市近郊では野菜などの近郊農業や輸出向け商業生産も
- e.中国南部～台湾…Cw 気候。年降水量【⑯ 1000】mm以上の地域では米の二期作。丘陵地では茶。サトウキビやバナナの栽培もおこなわれる。

☆ホワイ川とチンリン山脈を結ぶラインは一種の目安☆

- 以北 …小麦や大豆などの【⑰ 畑作地域】が広がる
- 以南 …日本と同様に沖積平野を中心に【⑱ 稲作】
- 以西 …乾燥地帯が広がり【⑲ 牧畜】が盛ん。

(3)中国農業と日本の関わり

- ・日本商社が関わり、日本市場向けの野菜生産が、日本の技術を導入して行われる。
- ・冷蔵、冷凍野菜の輸出が増える一方で・・・長ネギなど、【⑳ 貿易摩擦】が生じる

(4)中国の食料需給の変化

- ・人口の増大と生活水準の向上→肉食の増加→飼料用作物(トウモロコシなど)の不足
- ・小麦は世界最大の生産量だが、消費量が増え、輸入されている

要因 { ①沿海部で工業用地の造成がすすみ、【㉑ 農地の廃止面積】が増えた。
②人民公社時代のように灌漑施設の維持管理ができなくなった。

- ・中国の世界の食料需給に与える影響は大きく、人口増加にみあった食料確保は世界的課題